



苫小牧市議会議員
小山 征三

通信

『臨時』号
2014年 8月

小山せいそう後援会

苫小牧市ときわ町 1丁目19-23

TEL0144 (67) 8255

7月18日 臨時議会

エガオ閉鎖に伴う影響について質疑!

8月限りで閉鎖されることになった「苫小牧駅前プラザエガオ」のテナントに対する支援策や、ビル内に開設している市民サービス窓口のこれから、JR苫小牧駅南口とエガオを結ぶ市所有の空中歩廊「スカイウェイ」への影響について質問しました。

6月の議会で市が示したテナント支援策は、中心市街地内に移転する場合に限り費用補助するという内容でしたが、私は市内ならば中心市街地外に移転する場合でも支援すべきだと提案しました。岩倉市長から、緊急的な措置として今回はそのように対応したいという趣旨の答弁を引き出し、今議会で補正予算が示されたものです。結果、中心市街地への移転は15店舗、中心市街地外への移転は9店舗となる見通しです。4店舗は廃業の意向を示しています。エガオビルの今後について岩倉市長は「1日も早く更地にしなければ次に進めない」、中野副市長は「2人の取締役はビルが閉鎖してから次の行動に移りたい」という考え方だという旨の答弁でした。

市産業経済部の駅前分室・駅前証明取扱所

11月から「まちなか交流センター」へ

エガオビル閉鎖に伴い、入居していた市役所産業経済部の駅前分室と駅前証明取扱所の今後についての質疑では、11月にJR苫小牧駅隣接地で建設中の高齢者向け複合施設に開設する「まちなか交流センター」に入り、今後も商店街振興組合連合会や観光協会などと連携を図り商業振興策に力を注ぐことを明らかにしました。



JR 駅 ⇄ エガオビル 空中歩廊「スカイウェイ」の行方は

エガオの閉鎖後に想定される、公共施設であるスカイウェイの維持管理問題についても指摘し、見解を求めました。このスカイウェイは、1990年（平成2年）にサンプラザが設置しその後、市役所に無償譲渡されました。しかし、管理はサンプラザが行うという協定書が交わされ、今日まで維持されてきました。

スカイウェイは481㎡の建築物として整備され、消防設備などを設置。分電盤や総合操作盤などはエガオビル内の警備室にあり、主電源もそこで管理されています。このままエガオビルが閉鎖されればスカイウェイは、違反建築物となります。6月議会では、引き続き市民に利用させる考えを示しており、今回の質問でそのための設備などの工事費が500~600万円であることを明らかにしました。しかし、今議会の補正予算には計上されていません。サンプラザが4月に破産申請したのを受け、私は6月議会でもスカイウェイの維持管理問題を指摘しています。未だに具体的な方向性を示せないのは怠慢と捉えています。



《熱血現場主義》 小さなことでも身近な問題を地域から発信します!